

「社会に価値をつくりだすエンジニアリングチーム」として、
よりよい社会の実現を目指します

三井E&Sグループの2016年度から2025年度の長期の方向性を示すものが、「Mitsui E&S Group 2025 Vision」です。
企業理念である「社会に人に信頼される ものづくり企業であり続けます」を実践するために、
目まぐるしく変化する外部環境に目を向け、私たちが今後何に取り組むべきかを考え策定しました。

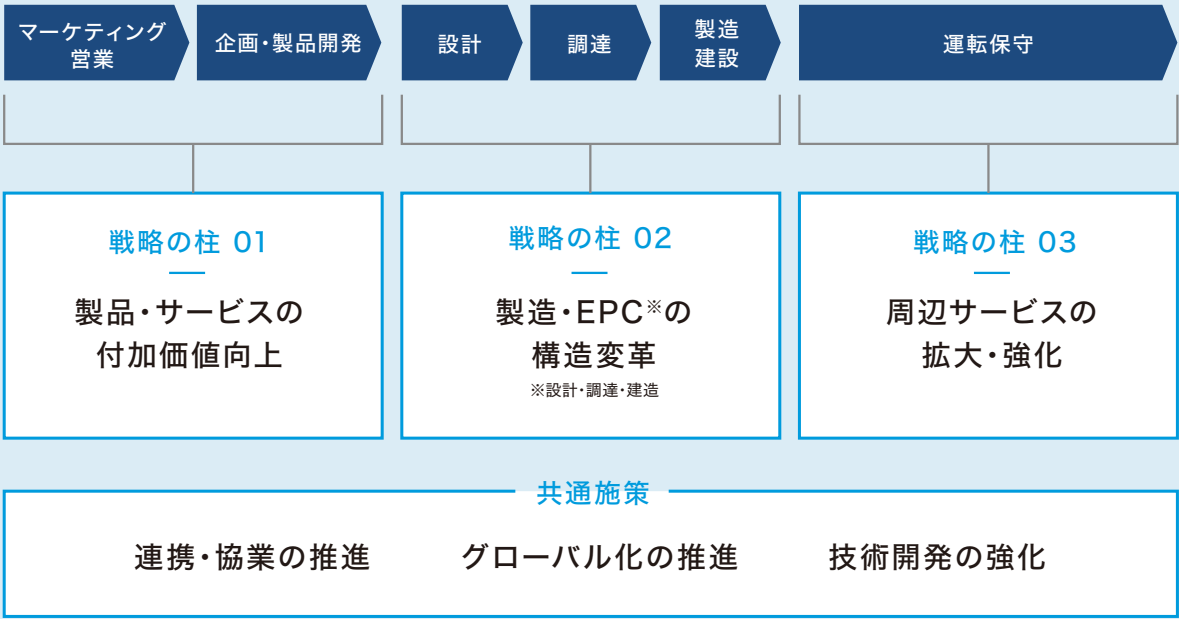
ありたい姿

三井E&Sグループは、
社会に価値をつくりだすエンジニアリングチームへ。

よりよい社会の実現

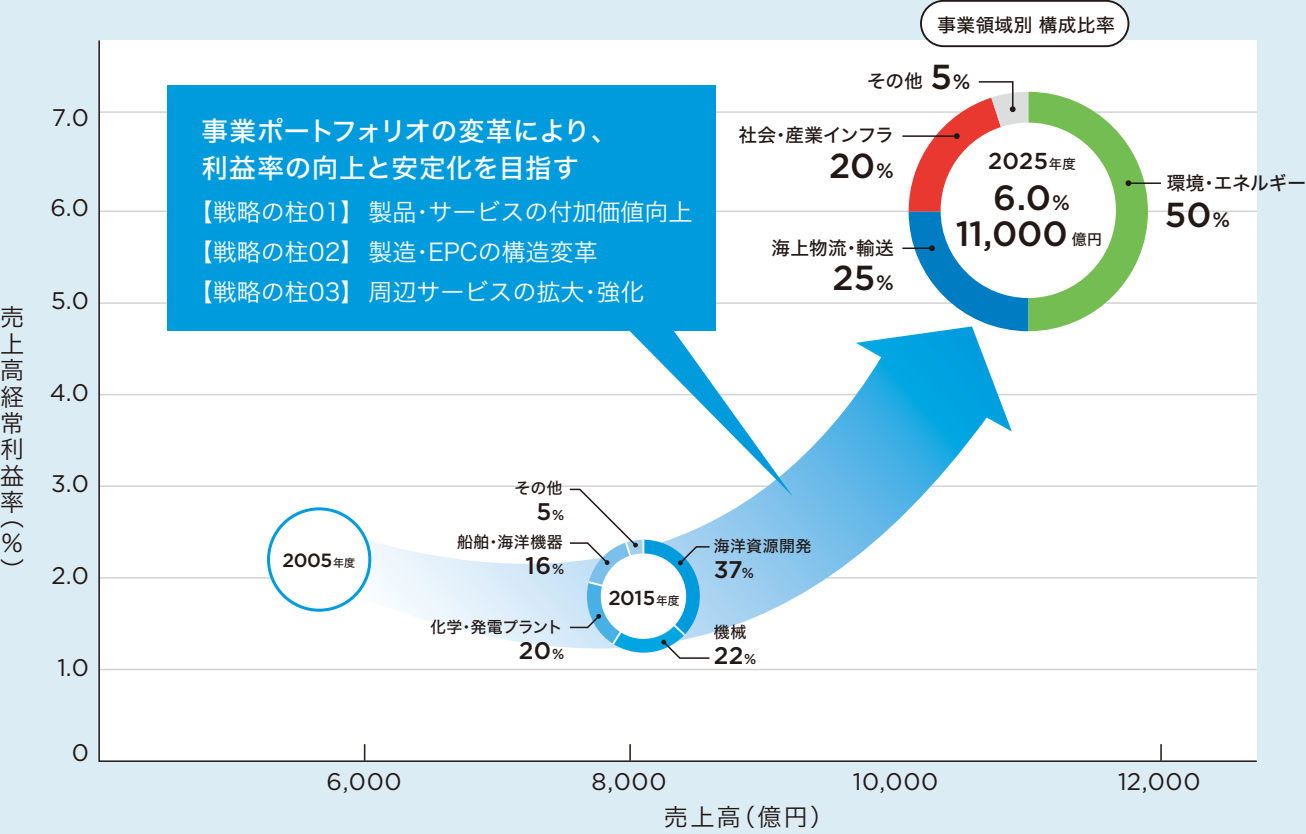


戦略の柱と共通施策 「ありたい姿」を実現するために、業務フローを3段階に分けて「戦略の柱」を設定



経営数値目標

2025年度 売上高1兆1,000億円 経常利益率6%



円の大きさ：経常利益
(2015年度：2016年2月時点の見込み)

利益率の向上を最重要課題とし、
様々な変革に取り組んでいます

2017年度中期経営計画は、次期2020年中期経営計画、2023年中期経営計画をつないで、Mitsui E&S Group 2025 Visionを実現する長期戦略の最初の中期経営計画です。「グループ総合力の発揮による利益率の向上と収益安定化」を掲げ、グループのネットワークやリソースを最大限に活用することで、収益の安定化を実現し、企業価値の向上に努めています。

17中計で三井E&Sグループが目指す姿

グループ総合力の発揮による利益率の向上と収益安定化

数値目標

売上高	9,200億円	ROIC	6.5%
経常利益	370億円	有利子負債残高	2,700億円以下
経常利益率	4%		

戦略の柱

01 製品・サービスの付加価値向上

02 製造・EPC※の構造変革

03 周辺サービスの拡大・強化

共通施策

グループ経営の深化

経営基盤の深化

企画・提案力の強化

○3領域をベースにした社会に価値をつくりだす戦略立案

○グループ連携や他社とのアライアンス強化によるサービス領域の強化

製品開発力の強化

○将来のマーケットを見据えた技術・製品開発の強化(省エネ・省人化・環境性能)

○中核製品の競争力強化を実現する技術の強化

機動的で柔軟性のある生産体制の構築

○海外最適地生産体制の拡充・グローバル生産拠点の構築

○IoT・ロボティクスの活用による国内拠点の生産効率向上

柔軟性のあるEPC遂行体制の構築

○海洋事業分野でのグループ内協業推進

○再生可能エネルギー・ガス発電分野でのグループ連携強化

提供サービス領域・エリアの拡充

○アフターサービス事業の拡充

○FPSO(浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備)傭船事業・発電事業などのストック型事業の拡大

IoTを活用したサービスの進化

○リモート監視による保守・サービスの充実

○予防保全サービスの提供(余寿命診断、最適メンテナンス提案)

組織・人材

○グループ企業の戦略的活用(事業・子会社の位置付け明確化)

○グループ内での人的リソースの有効活用(人材流動化の促進)

財務

○グループ連結での収益最大化

共通戦略

○リスクマネジメント力の強化(過大損失の撲滅)

○成長性、投資対効果を踏まえた事業の選択と集中

組織・人材

○人材ローテーション制度(他部門、子会社)の構築・実施

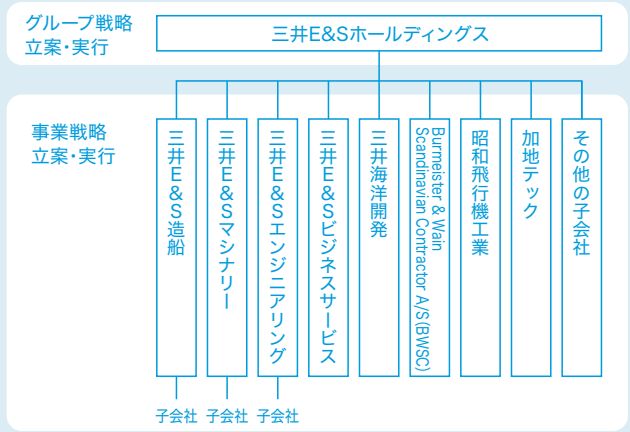
※EPC:Engineering, Procurement, Construction(設計、調達、建造)

Our Action 2017年度の取り組み

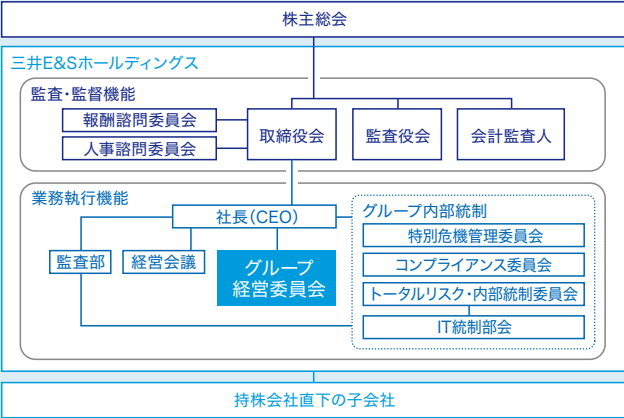
●経営基盤の深化

Our Action 持株会社体制へ移行

グループ経営と事業経営を分離し、組織・機能・権限を明確化



グループ全体の経営戦略に関する審議・方針決定を行う
グループ経営委員会を新設



●グループ総合力の発揮の事例

	グループ内企業のコア技術	グループ内外企業とのアライアンス	Our Action
環境・エネルギー	国内・海外プラントでのEPC・ 運転管理・保守点検(O&M) のノウハウ	三井E&Sエンジニアリング、 BWSC、MAN Energy Solutions※ との協業拡大	再生可能エネルギー・発電での事業参画 ●バイオマス発電事業を開始
	洋上発電のノウハウ、 ガス技術力	BWSC、 TGE Marine Gas Engineering GmbH(TGE)、 MAN Energy Solutions※の 強みでバリュー連鎖を構築	新規発電分野への参入 ●60-150MWガス発電バージの詳細設計を完了
	ハイドレート関連技術・ 海洋構造物の総合技術力	国家プロジェクトに海底掘削会社、 資源エネルギー会社などと協同参画	新規海洋事業の創成 ●表層型メタンハイドレート回収の事業性を確認
海上物流・輸送	総合エンジニアリング力、 船型開発力、ガス技術力	他社造船業とのアライアンス	商船建造事業の協業移行 ●業務提携に向けた協議開始
	環境対応技術、生産技術力、 ガス技術力	三井E&S造船とTGEとの 協業加速	エンジニアリングビジネスの展開 ●エンジニアリングの受注
	遠隔運転・自動運転技術、 ターミナル制御技術	加地テック、三井E&S造船、 TGEとの協業強化	ガス燃料機関のトータルソリューション提供 ●燃料ガス供給システム(FGSS)用高圧ポンプの 販売開始
		国内ターミナル、 海外メガターミナルとの連携	自動化ターミナルの構築 ●自動化クレーンの受注
社会・産業インフラ	船型開発力、特殊船の 企画提案・開発力、生産技術力	グループ内外の企業との サプライチェーン構築	特殊船のライフサイクルソリューション サービス(LSS)事業推進 ●特殊船の新造・修繕工事の受注
	補修・補強技術、 レーダ探査技術	グループ内のPC・鋼橋メーカー、 検査会社との連携強化	保全事業の拡大 ●高速道路の床版取替工事の受注
		他社のレーザー計測技術と 組み合わせ複合探査車を開発	

※グループ外